外れ値等に関するアンケート（模擬排水試料：一般項目）

・該当する番号（1、2、・・・）を必ず○で囲んでください。
B、Cについては予め○を付けています。
・( ) 内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A．機関コードと機関名
機関コード（　　）
機関名（　　）
氏名（　　）　電話番号（　　）

B．対象試料、項目
模擬排水試料(一般項目)：　1.　COD　2.　BOD　3. ふっ素　4.　ほう素　5.　TOC

C．外れ値等の内容
内容：1. Grubbs の方法による外れ値（小さい値）
2. Grubbs の方法による外れ値（大きい値）
3. 不検出
4. 平均値の 0.113 倍以下の値（小さい値）
5. 室内併行測定精度(室内変動)による外れ値(室間精度 CV%より大きい CV%)

D．外れ値等の原因（D３及びD４については、原因がわかる場合に回答してください）
D１　外れ値等の原因だと思われる操作の箇所
1. 前処理（希釈、有機物の分解、機器の校正等）
2. 測定（滴定、吸光度測定等）
3. 濃度の算出（計算間違い）
4. 結果の報告（記載間違い）
5. その他（　　）
6. 不明

D２　原因は（D１で 1~2 の場合に回答してください）
1. 分析方法が不適当　2. 分析機器の調整不足
3. 汚染(空試験値が大きい)　4. 標準液濃度の差異
5. ﾁｬｰﾄ等の読み間違い　6. 感度不足
7. 共存物質の影響　8. 不適切な検量線
9. その他（　　）

D３　上記の具体的な原因は（D１で 1～5 を選択した場合に回答してください）

D４　その原因は、1.明確である　2.推測に基づくものである

E．外れ値等に関する対応・改善
E１　上記の外れ値及びその原因は、
1. 調査結果（中間報告）を見る前にわかっていた。
2. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙でわかった。
3. 調査結果（中間報告）又はこの調査用紙が来ても原因はわからなかった。

E２　わかった後に行う（予定を含む）対応・改善を具体的に記入してください。

F．品質管理システム
F１　分析結果の確認は何人でしましたか（分析者本人を含めない）。
: 1. 他の確認なし　2.　1人　3.　2人　4.　3人　5.　4人以上
F２　F１の確認は、検量線、ﾁｬｰﾄ類を含みますか。
: 1. 含む　2. 含まない（1人でも確認した場合には、「含む」とする）
F３　排水試料中の一般項目の分析操作に関するＳＯＰ（標準作業手順書）を作成していますか。また、ＳＯＰとおりに分析しましたか。
: 1. 作成しており、ＳＯＰとおりに分析した
2. 作成しているが、ＳＯＰとおりに分析しなかった
3. 作成していない
F４　分析結果には、不確かさを考慮していますか。
: 1.考慮している　2.考慮していない
F５　F４で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。
(　　)%

ご協力ありがとうございました。